

会計事務所限定

実務家必修研修

# RPAによる 会計事務所の業務革命！

1. 会計事務所RPA活用動向
2. どのような会計業務で役立つ？最新のRPA活用事例

- 導入事例・効果（デモンストレーション）
- 事務所での普及のポイント
- 今後、会計事務所はRPAをどう利用していくべきか

あさひ会計がロボットによる作業の自動化、効率化を推進するため、グループ会社としてロボット研究所を設立。会計事務所の定型業務など約70体のロボットにより、作業をRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）で自動化させた実績、RPAの活用事例・最新動向についてお話しします。



## 田牧 大祐（たまき だいすけ）先生

税理士法人あさひ会計 統括代表社員 公認会計士 税理士  
株式会社 ASAHI Accounting Robot 研究所 CEO

大手ゼネコンを経て、1999年に中央監査法人入所。  
2007年 旭会計事務所（現 税理士法人あさひ会計）に入所し、現在に至る。  
2019年 株式会社 ASAHI Accounting Robot 研究所を立ち上げ、RPAを駆使した  
Full Auto Journalを全社導入にむけて活動中。



## 佐々木 伸明（ささき のぶあき）先生

株式会社 ASAHI Accounting Robot 研究所 取締役 CTO

大手保険会社SE、外資系企業勤務を経て、グローバルコンサルティングファームで  
ITコンサルタントとして業務改革を多数支援。  
税理士法人あさひ会計入社後は、RPAを始めとしたIT、クラウドサービスを活用した  
業務の効率化を推進。

# 3.RPAによる自動仕訳ソフト 『SCARU (スキャる)』のご紹介

- SCARUの機能・特徴
- 利用方法
- 活用事例（辻・本郷 税理士法人での活用事例のご紹介）

会計事務所、税理士事務所向けに作られた自動仕訳ソフト「SCARU」。その特徴は、仕訳精度がとて高いこと。

SCARUを導入し作業を行っている辻・本郷 税理士法人では、大幅に作業時間が削減し、導入効果が得られています。

事例のほか、軽減税率（複数税率）制度への対応といった最新情報もお伝えします。  
生産性向上、業務効率化のため、仕訳データの自動化を検討してみませんか？



## 上野 裕史（うえのひろし）先生

株式会社スキャる 代表取締役

大手損害保険会社6年従事後、会計事務所に転職する。  
会計ソフト入力業務、M&A・事業再生案件コンサルティング業務に従事。

現在は自動仕訳ソフト「SCARU」の開発に注力している。

日時	2019年 12月12日(木) 16:00～17:30 (受付開始 15:30～)
会場	辻・本郷 税理士法人 新宿ミライナタワー事務所
定員	30名 ※先着順のため、お早めにお申し込みください
参加費(資料代)	5,000円 ※セミナーには名刺をご持参ください 参加費(資料代)はお申し込み後、請求書をお送りいたします
締め切り	12月11日(水)



お問い合わせ ✉ [consuldiv@ht-tax.or.jp](mailto:consuldiv@ht-tax.or.jp)

☎ 0120-730-706 受付:9時～17時半(土日祝除く)

<https://ht-tax.or.jp/mail/hgj/>

お申し込み専用サイト

